

クルド人難民 ムスタファさんとその家族が日本で安心して暮らせるようになるため ご協力をお願いします



* * * * *

父 ムスターファ・チョラク(愛称ムスタファ)
母 エヴァンジェリン・ヤブット・チョラク(愛称エヴァ)
長女 クリサ・クリスチャン・チョラク(愛称ケーシー)
次女 ジラン・アラマエ・チョラク(愛称シーラン)

* * * * *

●なぜ日本に来たの？

父親のムスタファさんはトルコ国籍のクルド人です。1993年に来日してすでに15年になります。今まで日本の政府に対し、トルコ政府から民族的迫害を受け続けているクルド人として難民認定と在留特別許可を求めてきました。幼少時よりトルコ軍や警察によるクルド人に対する虐待を目撃してきたムスタファさんは、クルド民族の人間としての権利を主張したために警察に逮捕されて激しい拷問を加えられ、その後も監視され続けました。生命の危険を感じたムスタファさんは、難民として日本へ逃れてきました。

ムスタファさんがトルコへ帰国させられれば、再び迫害を受ける危険が極めて高いです。

●ムスタファさん家族について

母親のエヴァンジェリンさんも、ムスタファさんの妻としてやはり在留特別許可を求めています。ムスタファさんとは日本で知り合い結婚しましたが、次女のシーランちゃんの出産後に癌が発覚。現在は、夫のムスタファさんとともに入院や手術などによってできた借金を返済しながら、懸命に子育てをしています。彼らの娘、クリスチャンちゃん(7歳)とシーランちゃん(6歳)は、ともに日本で生まれ、日本語しか話せず、日本で健やかに育っています。長女のクリスチャンちゃんは他の日本人と同様に都内の小学校に通い、次女のシーランちゃんは保育園に通っています。

●家族が安心して日本で暮らすために

現在、ムスタファさん一家は東京都板橋区にある難民の家「JELAハウス」に暮らしています。

もし、このまま一家に対する強制退去が実行されれば、国籍の異なるムスタファさん一家はトルコとフィリピンへ別々に送還され、離散の危機に直面します。子どもたちは親と引き裂かれ、その健やかな成長は阻まれてしまいます。

ムスタファさん一家が安心して日本で暮らせるように「在留特別許可」を取得するため、私たち「ムスタファとその家族を支援する会 東京連絡会」は、署名活動や家族を知ってもらうためのイベント参加など、様々な活動を行っています。

●皆様へのお願い

●署名のお願い

ムスタファさん一家が「在留特別許可」を得るために、私たちは署名活動を行っています。署名用紙は支援会のブログからダウンロードできます。詳しくは下記の支援会のブログをご覧ください。

●カンパのお願い

ムスタファさん一家の生活費、医療費などに役立っています。皆様の、カンパをお待ちしております。

□座名:

ムスターファさん支援会

郵便振替口座番号:

00120-3-595116

クルド人 ムスターファとその家族を支援する会 東京連絡会

支援会ブログ http://d.hatena.ne.jp/oda_asahi/

代表:織田朝日 連絡先:freeasahi2004@yahoo.co.jp 顧問:青山学院大学名誉教授 雨宮剛